

ひらつか 議会だより

令和2年(2020年)2月7日
発行 平塚市議会

第213号 編集 議会報編集委員会
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 0463-23-1111(市役所代表)・21-8791(議会局直通)
FAX 0463-24-4151

令和元年12月 市議会定例会

台風被害への対応予算を承認

平塚市議会は、令和元年11月26日から12月19日まで、24日間の会期で12月定例会を開催しました。今定例会では、市長提出議案として、令和元年度補正予算や条例の一部改正、人事案件など28案件が提出され、審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、承認、同意しました。

なお、9月定例会で提出され継続審査となっていた、平成30年度決算の認定などに関する議案は、決算特別委員会での審査結果を受け、認定、可決しました。

※議案と審議の結果は8面に掲載しています。



東海大学の学生がさくら幼稚園で紙芝居を上演。紙芝居は、東海大学と市が連携して制作したもので、クイズなどにより地場産野菜が楽しく学べます。

令和元年度予算を補正 一般会計総額845億8,066万円に

一般会計では、既定予算で措置できなかった経費や不足が見込まれる経費などの補正予算を可決しました。また、専決処分を行った補正予算を承認しました。

この結果、一般会計の予算総額は845億8,066万円となりました。

一般会計補正予算の一部を紹介

- 行政情報化推進事業
- 基幹情報システム運用管理事業
パソコンのセキュリティー機能を強化するための経費…………… 2,608万円
- 災害用備蓄拡充事業
避難所備蓄品を購入するための経費…………… 2,400万円
- バス利用促進事業
バス時刻表等案内システムの整備を支援するための経費…………… 300万円
- 中学校施設管理事業
いす式階段昇降機を設置するための経費…………… 1,200万円

専決処分を承認

令和元年10月12日の台風19号により、市内では住宅などの床上浸水や床下浸水、屋根の損壊などの被害があり、公共施設や道路などにも多くの被害が発生しました。

この台風により発生した被害の復旧に迅速に対応するため、一般会計では2億8027万円の補正予算が専決処分され、今定例会で

は議会の承認が求められました。

専決処分した補正予算の主な内容は、冠水した大神スポーツ広場のグラウンドの復旧や、倒壊したバックネットの再設置などの経費5542万円のほか、冠水した馬入サッカー場の天然芝サッカー場2面について、汚泥搬出や芝の張り替えなどを行う経費1億1594万円が挙げられます。

総括質問や常任委員会では、被害状況や今後の対策、指定緊急避難場所における運営、災害に関する情報発信などについて問われました。

人事案件に同意

任期満了を迎える教育委員会委員の後任者の任命に関する議案が提出され、全員異議なく同意しました。

○梶原光令氏(東中原一丁目)

指定管理者の指定

指定管理者の指定に関する議案が提出され、全員異議なく可決しました。次の施設は、令和2年4月1日から5年間、指定管理者が管理・運営します。

- 〔福祉会館、南部福祉会館、西部福祉会館及び七国荘〕
- 湘南ひらつかビーチパーク津波避難展望台整備工事
- 消防署本署新改築工事(建築)
- 相模小学校新築工事(建築)

7千万円以上であることから、議会の議決が求められました。採決の結果、可決しました。

主な内容

総括質問	2~7面
清風クラブ	2・3
坂間正昭 野崎審也 諸伏清児	
しらさぎ・無所属クラブ	4
金子修一 江口友子 府川 勝	
公明ひらつか	5
鈴木晴男 秋澤雅久 上野仁志	
湘南フォーラム	6
府川正明 出村 光	
日本共産党平塚市議会議員団	6
石田雄二	
無所属	7
小泉春雄 久保田聡	
常任委員会の審査概要	3面
審議の結果	8面

平成30年度 決算を認定

《《決算特別委員会の質疑内容は7面に》》

9月定例会に30年度決算の認定に関する議案が提出されました。一般会計決算では、歳入・歳出ともに29年度を下回りました。

